

2020年11月号
(通算129号)

☎553-0003
大阪市福島区福島3丁目1-73
コミュニティープラザ大阪内
Tel. (06)6451-8100
Fax. (06)6136-8126



頑張ってます



泉河撮 OB

安心・信頼、生きがいあふれる21世紀、みんなと共に！

NTT労働組合退職者の会・大阪支部協議会
発行責任者 中井 秀禮 編集責任者 池尻 貞男

第23回定期総会「書面決議方式」開催 ＝コロナ禍での2020年度の活動方針決まる＝



辻副会長(関西総支部)



司会 西脇副会長(河内)



議長団(竹村委員・森下委員)北摂ブロック



岡田事務局次長



樋口奈良市議会議員メッセージ



総会挨拶:中井会長(コンポ大阪AI道場)

雑録六記

NTT退職者の会大阪支部協議会の事務局次長に新任しました坂田です、よろしくお願ひします。

河内ブロックでは、ブロック委員とブログを担当してました。河内ブロックでの行動とは違い、事務局に入ってから支部協全体の方員さんと向き合って活動することになりました。

会員さんの中には私の顔と名前を知らない人が多くおられると思いますが、ぜひ、声をかけてください。コロナ禍の中で支部協主催のイベント開催が難しくなっていますが、知恵を出して、工夫をして、参加しやすい行事にしていきたいと思ひます。

さら支部協の仕事をやっているが、多くの会員さんとのコミュニケーションを図っていく、微力ではありますが、会員さんの気持ちに寄り添っていききたいと思ひますので、気軽に声をかけてください。

最後に、NTT労働組合退職者の会の活動の大きな柱である「現・退一致」の運動にも積極的に取り組んでいきますので、ご協力よろしくお願い致します。

事務局次長 坂田 俊郎
(事務局・河内)

第23回定期総会

新年度方針に対する考え方！



NTT労働組合
退職者の会
大阪支部協議会
会長 中井 秀禮

NTT労組退職者の会「大阪支部協議会第二三回定期総会」は、二〇二〇年一〇月九日（コミュニティプラザ大阪において、午前十一時から議事運営委員会を開催し、議事日程の確認、審議の進行について確認しました。

総会は、午後一時三〇分から開催、西協副会長の司会で始まり、議長団に北摂ブロック森下、竹村委員を選出し、一二五名全員から提出された「議決事項採決書」に基づき、承認を求める事項、賛成を求める事項について各項目毎に発表し、結果「一年を振り返って、決算報告、監査報告及び二〇二〇年度の活動方針（案）、予算（案）等について決定しました。

しかし、総会開催までの道のりは、コロナ禍の状況下であり、且つ初めての試みである『書面議決方式』による定期総会を設定して、成功裡に向

け、事前段階から総会構成メンバー（運営委員・代議員・幹事会）に、『書面議決方式』を、丁寧に説明し理解をもとめ、更には全会員に対し広報活動を『会報誌・摂河泉OB』で行った事などを『是』とします。そして、今後、このような事態・事象・状況・等判断の『教訓』とします。

二〇二〇年度の基本は、「退職後の会員の安心、生きがい」に貢献すること、そのためには、退職者の会としての原点である「共に助け合う」「生活の安定をはかること」等、そして、「現・退一致」の活動は、現役の指導・支援を受けながら相互の信頼今後の醸成をはかること、更には、この間の活動は、状況を見極めつつ、中央協とも連携しつつ、一歩づ進めることとします。

二〇二〇年度の具体的な進め方については、一一月三〇日（月）の拡大幹事会で具体的に意識統一を行ない、会報誌二〇二一年新年号に掲載する予定をしています。

＜各種行事展開についての考え方＞

1、基本的には！大阪支部協議会事務局、2プロジェクトチーム（①摂河泉・クラブ、②女性独自平和行動）を中心に各ブロック行事と連携し、実施の可否等々についての判断します。

2、年間を通じ各種行事を実施します。（主として在宅ワーク時には集合型ワーク）

(1) 摂河泉・クラブ運営について
：速やかにPT会議招集

(2) 女性独自平和行動、コロナ禍の行動を凍結事項解除し、速やかに活動を再開。

(3) 全会員の『安否確認』行動等の取組み

①全会員名簿管理等、②ブロック委員体制確立、③五〇人組の再確立、④各ブロック担当「エリア」再確認、⑤具体的実施時期、⑥集約時期等、⑦実施後、活動に伴う具体的な措置を含め対処します。

第三三回定期総会（二〇二〇年一〇月九日）は、コロナ禍でこれまでの総会と違う選択をして開催しました。

現役の関西総支部（七月三〇日）の実施方法を参考にしていた準備を進めました。初めての方法であり、会員への議案書配布と意見集約、意見への見解を幹事会として作成・回答を行う準備等、各ブロック委員会は、五〇人に一名の代議員選出依頼、代議員総数「一二五名」。出された意見等の見解を総会前に代議員に送付して、書面である「議決事項採決書」にその意思表示を行う方式であることを確認して進めました。

しかし、「議決事項採決書」の採決事項の記載事項不備等で、反省点もありました。議案配布→ブロック委員会での議論、会員への意見要請→意見集約→見解→意思表示→「議決事項採決書」→採決。すべてが、書面で処理されることの重要性も再認識。

第三三回定期総会は、代議員及び会員のご理解を頂き、二〇二〇年度活動方針・予算を決定しました。

以下総会の主な内容を報告し、今後の活動へのご協力をお願いいたします。

総会模様 主要なポイント

1、議事運営委員会と司会

総会の日程について、第二回幹事会では、司会に西脇副会長、閉会の言葉を杉町副会長を指名し、各ブロックから選出された「議事運営委員」八名を確認した。議長には、北摂ブロックより推薦された「森下ブロック委員、竹村ブロック委員」を確認し、一〇月九日午前十一時から議事運営委員会を確認を行った。

代議員一二五名全員から出された「議決事項採決書」についての審査し、一二五名全員から提示されたことを確認、午後一時三〇分からの定期総会仮議長に委ねた。

2、議長団挨拶

コロナ禍での定期総会。議決にあたり、活動方針案に、①会則…一部改正、②役員の承認に関する事項を組み入れて採決を行うことの確認。

理由…議決事項採決書の項目に、

①②が漏れていたことの指摘を受け、第一二回幹事会での報告と代議員への指摘に対する見解を総会前に代議員一二五名に回答を行ったこと。

議長団から以下の通り、結果報告を行った。

結果…会則第二三条に基づき、二〇一九年度を承認、二〇二〇年度活動方針・予算を賛成多数で確認・決定。

3、議決事項採決書の結果報告

区分	配布数	承認	承認しない	無効	白票
一年を振り返って	125	121	3	1	0
会計決算報告	125	112	7	2	4
会計監査報告	125	114	5	2	4

区分	配布数	賛成	反対	無効	白票
活動方針（案） ・役員の承認 ・会則の改正	125	118	5	1	1
予算（案）	125	118	3	1	3

続いて、辻副会長より、役員の確認について報告がありました。

役員の任命及び派遣役員の確認を決定した。以下の通りで二名の新任

役員以外は、留任を決定した。

大阪支部協議会 事務局次長

坂田俊郎君

大阪支部協議会 会計監査

辰巳義明君

永年役員表彰に移り、岡田事務局

次長より、先般開催された第二回

定期総会において、支部協事務局長

として五年在職の池尻事務局長へ中

井会長から代読（本来…石原会長）で

の表彰を行った。

引き続き、大阪支部協議会 永年

役員表彰者に対しては、コロナ対策

として各ブロック委員会開催時に中

井会長に代わり、ブロック長から手

交することとしています。

一五年表彰 一名

一〇年表彰 五名

五年表彰 二四名

第23回定期総会において「承認された」事項

《会則に関する一部改正に

ついて承認された事項》

会則の一部改正

1. 第2章（組織）第7条 4項

（4）（参照）

現在、NTT労組関西総支部であることから修正し、決定し

NTT労組組織結成70年
1950年9月29日 全電通発足



締めくくりに、杉町副会長（泉州ブロック長）から、健康第一、自らを守り、日々安全を念頭置いて着実に活動を進めることを確認し、最後に中井会長の音頭で、「団結頑張り」を行ない、第三回定期総会を終えた。

た。

2. 会計監査の三人体制は、第二

回幹事会において仮承認を受け

ていた事項を第三回定期総会

で若干名として、確認・決定した。

3. 合わせて、事務局次長三名に

現 行	改正事項
第2章 (組織) 第7条 4. N T T労組大阪総支部大会特別代議員として、 出席する代議員は、会長、事務局長とします。	第2章 (組織) 第7条 4. N T T労組関西総支部大会特別代議員として、 出席する代議員は、会長、事務局長とします。
第4章 役員 (役 員) この会に次の役員をおきます。 4. 事務局次長 3名 6. 会計監査 2名	第4章 役員 (役 員) この会に次の役員をおきます。 4. 事務局次長 若干名 6. 会計監査 若干名
第9章 会則の施行 (会則の施行) 第24条 5. この会則は、2016年10月7日から一部 改正実施します。	第9章 会則の施行 (会則の施行) 第24条 6. この会則は、2020年10月9日から一部 改正実施します。

役員表彰

1. 中央協議会 永年表彰者(在職5年以上)

【5年表彰者】大阪支部協議会 事務局長 池尻 貞男

2. 大阪支部協議会 永年役員表彰者

【15年表彰者】

登 文男(泉州ブロック)

【5年表彰者】

今井 聖(河内ブロック)

大川 晃(河内ブロック)

角野 秀幸(河内ブロック)

坂田 俊郎(河内ブロック)

関子 誠(河内ブロック)

寺島 正明(河内ブロック)

榎原 悦次(河内ブロック)

松村 善嗣(河内ブロック)

山本 豊(河内ブロック)

吉居与司隆(河内ブロック)

小谷 英子(泉州ブロック)

福井 満(泉州ブロック)

宮下 泰明(泉州ブロック)

北村 友行(北摂ブロック)

高畑 和子(北摂ブロック)

竹村いさを(北摂ブロック)

辻 好和(北摂ブロック)

中筋 康雄(北摂ブロック)

市川 隆(なにわブロック)

井上 康(なにわブロック)

川下 康明(なにわブロック)

倉又 勉(なにわブロック)

本田 節雄(なにわブロック)

岡田ゆきゑ 事務局(北摂)

【10年表彰者】

金子 春代(河内ブロック)

南岡 清司(河内ブロック)

青木 育夫(泉州ブロック)

馬場 駿多(北摂ブロック)

藤直 数隆(北摂ブロック)

2019年度 物故者名(117名)ご冥福をお祈り申し上げます

なお、ご家族からの申し出により、掲載を控えさせて頂いております

今木 博	谷 ミツエ	橋本 悦治	徳井 康三	道紺 好子	上西 兵壽	山崎 朗
安野 忠衛	合田 幸弘	朝野 鉄一	山形 泰生	西村 政春	武田 美代子	森田 彰子
川口 章次	鎌倉 重勝	高橋 賛治	東 英一	柴田 光夫	細杖 純子	楊枝 乙枝
大玉 勝彦	谷口 和夫	錦野 和孝	富澤 保男	南方 正次	上村 吉孝	山地 博
井口 義久	小杉 康彦	長辻 豊	山口 光次	濱名 佐世子	武島 恒夫	進司 昭子
倉田 美彦	亀井 一男	竹本 明三	東中 靖隆	小原 茂	前田 巖章	六尾 麗子
岡田 武夫	端野 満	古川 洋子	中川 章	白井 勝	上田 房一	横田 昭二
井上 久子	坂口 登喜男	田村 昭徳	山守 清	原田 清隆	北村 寿美子	杉橋 彌壽夫
村上 光興	亀尾 輝道	辰見 公男	藤原 建男	小川 直子	松尾 繁徳	廣崎 芳邦
川村 賢一郎	池田 輝子	今中 博	中野 清三	比嘉 次男	上田 耘平	安井 二三夫
岡本 進	阪本 行義	田中 幸子	山本 利勝	福田 知且	北村 英夫	西芝 政博
村田 弘	吉富 義治	谷川 進	藤原 秀	小林 トシ子	水上 勝彦	齋藤 勝次
菊谷 一六子	中山 敏明	斎藤 淑夫	中村 功	東久保 忠子	森下 正光	安部 賢治
櫻木 芳一	数藤 直彦	田中 康夫	寺島 健	福武 正之	牧野 幸雄	西尾 宗太郎
太田 みゆき	久住 英子	辻本 哲郎	藤原 満男	松田 英樹	山口 芳久	川西 弘
喜多 和夫	中尾 隆夫	山下 昭吾	長屋 靖男	武田 幸三	森田 栄一	
葛原 喜徳	高田 雅公	都築 弘	鹿谷 重和	藤友 静雄	野田 康子	

よろしくお願ひします

2020年度N T T労働組合 退職者の会 大阪支部協議会

※新任以外は、会長以下(留任)として承認されました。

 副会長 有本 正行 (事務局：泉州)	 副会長 益岡 勝 (なにわブロック長)	 副会長 槌本 勝由 (北摂ブロック長)	 副会長 杉町 亨 (泉州ブロック長)	 副会長 西脇 光廣 (河内ブロック長)	 副会長 辻 耕平 (関西総支部副執行委員長・ 大阪グループ連絡会事務局長)	 会 長 中井 秀禮 (事務局：河内)
 幹 事 中村しげ子 (泉州ブロック副ブロック長)	 幹 事 厨子 芳枝 (河内ブロック事務長)	 幹 事 西浦 豊 (河内ブロック副ブロック長)	 事務局次長 坂田 俊郎 (事務局：河内)	 事務局次長 岡田ゆきゑ (事務局：北摂)	 事務局次長 池尻 貞男 (事務局：河内)	 副会長 掛川つねみ (事務局：河内)

会計監査報告書

2020年10月6日

N T T労組退職者の会 大阪支部協議会
会長 中井 秀禮 殿

会計監査
青木 育夫
菅野 初美

2019年度決算(2019年10月1日～2020年9月30日)の一般会計及び特別会計の会計監査を2020年10月6日に実施しましたので下記のとおり報告いたします。

1. 一般会計

- (1) 現金 2020年10月6日現在の現金残高 274,611 円については、現金出納帳残高と符合しておりました。
- (2) 預金 2020年10月6日現在の預金残高 18,727,154 円については、預金出納帳残高と符合しておりました。なお、内訳は次の通りです。
- 労働金庫 16,019,374 円
郵便振替 2,707,780 円
- (3) 有価証券 労働出資金 10,000 円

2. 特別会計

- (1) 現金 2020年10月6日現在の現金残高 102,873 円については、現金出納帳残高と符合しておりました。
- (2) 預金 2020年10月6日現在の預金残高合計 18,987,048 円については、預金出納帳残高と符合しておりました。内訳は次の通りです。
- 労働金庫普通預金 13,923,764 円
労働金庫定期預金 5,063,284 円

3. 監査結果概要

- (1) 2019年度決算(2019年10月1日～2020年9月30日)の一般会計及び特別会計の現金及び預金、有価証券(労働出資金)は、関係帳簿並びに証拠書類と一致しており、相違ないことを確認いたしました。
- (2) 2019年度決算(2019年10月1日～2020年9月30日)の一般会計及び特別会計の財務諸表は、各元帳及び補助簿並びに証拠書類により調査の結果、その内容について正確に作成されていることを確認しました。

以 上

 幹 事 松田 陽子 (北摂ブロック事務長)	 幹 事 石田 禮子 (北摂ブロック副ブロック長)	 幹 事 藤田 文治 (泉州ブロック事務長)
 会計監査 青木 育夫 (事務局：泉州)	 幹 事 波多野雅代 (なにわブロック事務長)	 幹 事 尾崎 八生 (なにわブロック副ブロック長)
 会計監査 辰巳 義明 (事務局：河内)	 会計監査 菅野 初美 (事務局：北摂)	

【派遣役員】

大阪グループ連絡会

副会長 中井 秀禮
幹 事 池尻 貞男

連合大阪 大阪退職者連合

副会長 中井 秀禮
幹 事 池尻 貞男
幹 事 掛川つねみ

11/26 2020年定期総会で承認予定

連合大阪 大退連東大阪退職者会

副会長 西浦 豊 (河内副ブロック長)
幹 事 村上 寛 (河内ブロック委員)

2019年決算報告書

自2019.10.1 至2020.9.30

(一般会計)

収支計算書

収入の部

主科目	内容科目	予算額	執行額	執行率
会 費		14,928,000	15,290,200	102%
交 付 金		8,229,200	8,873,100	108%
雑 収 入		1,501,000	1,893,929	126%
受 入 利 息		0	114	
出資配当金		0	160	
利用配当金		0	3,276	
繰越収入		8,382,733	8,382,733	100%
計		33,040,933	34,443,512	104%

支出の部

主科目	内容科目	予算額	執行額	執行率
旅 費	出張旅費	400,000	161,360	40%
	雑交通費	900,000	173,060	19%
	旅費雑費	100,000	8,500	9%
計		1,400,000	342,920	24%
物 品 費	消耗品費	320,000	66,340	21%
計		320,000	66,340	21%
経 費	事務局費	2,655,000	1,714,258	65%
	会 報 費	6,300,000	5,319,883	84%
	文化活動費	2,600,000	629,443	24%
	組織活動費	2,500,000	265,953	11%
	通 信 費	450,000	409,686	91%
	慶 弔 費	900,000	785,550	87%
	雑 費	230,000	214,852	93%
計		15,635,000	9,339,625	60%
会 議 費	総 会 費	2,000,000	971,760	49%
	事務局会議	240,000	145,000	60%
	幹 事 会	1,100,000	718,473	65%
	諸 会 議	1,000,000	179,593	18%
計		4,340,000	2,014,826	46%
ブロック費等		8,095,900	8,095,900	100%
河内 2,693,600 泉州 1,631,000 北摂 1,770,700 なにわ 2,000,600				
予 備 費		3,250,033	0	0%
合 計		33,040,933	19,859,611	60%

貸借対照表

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
預金(普通)	14,610,005	預り金	300,715
現金	274,611	繰越収支差額	14,583,901
仮払金	0	出資金見合	10,000
出資金	10,000		
合計	14,894,616	合計	14,894,616

(特別会計)

収支計算書

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
退職者共済	1,472,763	交付金	1,818,150
組織対策	1,732,368	還元金	0
福祉対策	0	雑収入	1,542,107
IT対策	29,613	受入利息	540
当期収支剰余金	19,089,921	繰越収入	18,963,868
合計	22,324,665	合計	22,324,665

貸借対照表

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
預金(普通)	13,923,764	預り金	0
預金(定期)	5,063,284	繰越収支差額	19,089,921
現金	102,873	出資金見合	0
仮払金	0		
合計	19,089,921	合計	19,089,921

2020年度予算 (一般会計)

収入の部

主科目	内容科目	前年度予算	予算額	前年度予算比
会 費		14,928,000	15,048,000	120,000
交 付 金		8,229,200	8,290,400	61,200
雑 収 入		1,501,000	1,501,000	0
繰越収入		8,382,733	11,000,000	2,617,267
計		33,040,933	35,839,400	2,798,467

支出の部

主科目	内容科目	前年度予算	予算額	前年度比
旅 費	出張旅費	400,000	400,000	0
	雑交通費	900,000	900,000	0
	旅費雑費	100,000	100,000	0
計		1,400,000	1,400,000	0
物 品 費	消耗品費	320,000	320,000	0
計		320,000	320,000	0
経 費	事務局費	2,655,000	2,655,000	0
	会 報 費	6,300,000	6,300,000	0
	文化活動費	2,600,000	2,600,000	0
	組織活動費	2,500,000	2,500,000	0
	通 信 費	450,000	450,000	0
	慶 弔 費	900,000	900,000	0
	雑 費	230,000	230,000	0
計		15,635,000	15,635,000	0
会 議 費	総 会 費	2,000,000	2,000,000	0
	事務局会議	240,000	240,000	0
	幹 事 会	1,100,000	1,100,000	0
	諸 会 議	1,000,000	1,000,000	0
計		4,340,000	4,340,000	0
ブロック費等		8,095,900	8,154,200	58,300
河内 2,723,300、泉州 1,636,500、北摂 1,794,900、なにわ 1,999,500 会員数×1,100円+一律30万 河内 2203名、泉州 1215名、北摂 1359名、なにわ 1545名				
予 備 費		3,250,033	5,990,200	2,740,167
合 計		33,040,933	35,839,400	2,798,467

第22回全国総会報告

＝安心・信頼・生きがいを求めて＝

会員相互の「絆」の充実 第一に

NTT 労組退職者の会第22回全国総会が9月25日開催された。本総会は、コロナウイルス感染拡大防止の観点から、大阪開催を東京開催とし、さらに「書面決議方式」で開かれ47支部協から提出された「議決事項裁決書」が満場一致で2020年度具体的活動の取り組みを決定した。

今回の開催にあたり、事前に、①総会議案、②会長挨拶、③中央委員長挨拶、④2020年度活動の具体化、⑤2019年度決算報告・監査報告及び2020年度予算案を事前配布し、その意思表示を各支部協に求め、9月13日集約した。

総会は、すべて書面で行い、議長からその結果が報告され、各支部協議会すべてが「承認」「賛成」をしていることにより、2020年度活動方針・予算を決定した。

最後に森嶋新会長のあいさつが書面で示され、総会を締め括った。



森嶋新会長の挨拶(要旨)

石原前会長の後任として新たにご選出いただきました東京支部協中央部に所属しております森嶋です。前任者同様よろしくお願いいたします。

石原前会長は、中央協の副会長、事務局長を経て会長に就任、通算で11年の長きにわたり会運営の中核を担ってこられました。この間、入会制度のネックでもあった預託金制度の見直しを行い、さらに新たな見舞金制度「ありがとう」を創設するなど、会発足当初からの懸案事項の解決をはかりました。また、会の組織体制充実のため支部協、ブロック間における対話を積極的に行ない、会員の「安心、信頼、生きがい」のため、全力を傾注してこられました。

その功績はまことに大きなものがあります。ここにあらためまして石原さんのこれまでの御貢献に、心から感謝と敬意を表します。

さて、会長就任にあたり、ごく簡潔に所信の一端を申し上げます。まず、会の運営の基本であります、その第一は、何と言っても会員の「退職後の安心、生きがい」に貢献することです。

そのため、私は活動の中心軸に電通共済生協をはじめとした各福祉団体の相互扶助事業を据え、その積極的な取り組みで、労働運動の原点でもある

「共助」により、頻発する自然災害や不慮の事故に備え、生活基盤の安定を図ることに主眼をおきたいと考えます。

その二つ目はNTT労組や情報労連と如何に現退一致の活動を押し進めるかであります。この点、運動的にも財政的にもしっかりと連携を図りながら、指導、支援を受けなければなりません。そのためには退職者の会としての特性を生かした活動により、基本組織に貢献することが求められます。相互に置かれた立場を自覚し現職、退職を問わず、働く人々の幸せの実現を目指すことが重要であると考えます。

次に当面の活動のあり方について申し上げます。組織の運営は、会員の相互信頼に基づくコミュニケーションが重要であることは言を待ちません。会員同士はもちろん、支部協、中央協が可能な限り直接会話をを行い、意思疎通をはかることが必要であります。しかし、そうしたことも、このコロナ禍の現状では、かなりの運動的制約を受けざるを得ません。私は人と人が直接に接し、五感の中で意識を共有することが重要と考える一人であります。

感染症対策の社会的制約の中でも、こうした基本を忘れず会の発展のため取り組む決意であります。

石原前会長の挨拶(要旨) 『会長退任にあたって』

コロナ禍の取り組みそして、退職者の会の基本は、親睦、交流、心のふれあい。何よりも会員相互の「絆」の充実が第一。そして、現役との連携を大切に、社会的な役割も果たすということ。

森嶋新会長をはじめとする新体制に引き継ぐ、思

えば11年の長期にわたり、中央協のあるお茶の水、駿河台を通った思い出が1つ又1つ思い出され感無量である。

これまでにご協力を頂いた多くの皆さんに心からお礼を申し上げたい。

第一回拡大幹事会報告

一〇月九日、第二三回定期総会の終了後、摂河泉クラブPTメンバーを含め当面する日程を周知共有化を行う会議と位置づけ開催した。

〔会長挨拶〕

・第三三回定期総会が皆様のおかげで無事終了いたしました。今回はコロナ禍「書面議決開催」になりましたが、次年度も不確定要素がありどのような形で開催するか、中央協を軸に進めていきます。

・支部行事の具体的計画・立案・実施・点検にあたってはコロナ禍のなか最重要課題と位置づけ取り組めますが、常に行動は、①ひよらず、②ぶれず、③流されず、④迎合せずの認識をもち、知恵と工夫出してすすめたい。

・諸行事の具体的展開にあたっては事務局・摂河泉クラブPT・女性独自平和行動PTと関係ブロックと連携し「可否」等々について決めることとします。

・ウィズコロナの今年度は、「会員とのコミュニケーション」を深めることを最重点活動と位置づけ年間を通じて取り組みます。そのために安否確認の行動を含め、危機管理の取り組みを各ブロック委員会

と連携して実施する。

〔第二三回全国総会報告〕

九月二五日に全通電通会館執行委員会室で午後一時より開会し「書面議決方式」で四七支部協全会一致で全てを承認、決定しました。

出席者は中央協議会等役員一名で開催され、今回の総会では、石原会長に代わり森嶋新会長にバトンが引き継がれた。そして、挨拶のすべてが書面であるのも特徴的である。(コロナ感染症対策の影響)

〔大阪都構想について〕

「大阪市廃止・分割」を問う住民投票が二月一日に向けて住民説明会が始まり、反対する取り組みに最大限の力を結集するため、連合大阪は九月二八日設立されたREAL OS A K Aと連携して取り組みを進める中、大連連も連合大阪と連携して現退一致で取り組みを進めてきました。

大阪支部協として、①連合大阪の主催する、「反対ハガキの取り組み」、②「都構想にNO大阪市廃止に反対」大阪市在住会員を中心とした政治学

習会を一〇月一九日にPLP会館で開催し、六〇名が参加をした。

政治学習会内容は、左の記事を参考。

大阪市をなくしたらアカンで!!

— 都構想にNO大阪市を廃止に反対 —

二月一日、住民投票で是非が問われる「大阪市廃止・分割」だが、その中身は「絵に描いた餅」であり、あまりにもリスクが伴う内容であること。大阪市を守り、明るい未来都市を目指すためこそ「反対」の声を広げる取り組みとして一〇月一九日(P



司会をする
坂田事務局次長

LP会館に会員向けの「都構想学習会」を開催した。

◎前回の都構想で敗北して以降も再投票をまくろむ維新に対して連合大阪は、先頭に立つて大阪市民に訴える行動を続けてきた。

◎その柱は、大阪市民の命と暮らしを守り、政令都市としての機能を充実させることである。

I. 連合大阪の力を総結集し、大阪を守るため戦っている。

1. コロナ禍の中、大阪の暮らしと経済は深刻な状況に陥っている大変な状況を無視するがごとく「大阪市廃止・分割」構想の是非を問う住民投票を二月一日に実施。

2. 賛成が一票でも多いと大阪府が廃止され、政令都市としての権限を失い、特別区の財政は、大阪府下の市以下の財政とな



あいさつをする
中井会長

- る。まさにレベル低下に繋がっており、これでは、住民サービスが守れない現状にある。
3. また、その財源を市民が必要とする施設である市民プール、老人施設、子育てプラザの縮小、廃止をして、捻出するという無茶ぶりである。
4. 連合大阪は、大阪市と住民の命と暮らしを守るために、取り組みの強化を進めてきた。
- 退職者の会として
- Ⅱ. 大阪支部協議会の取り組みは、昨年から節々での宣伝活動を展開、大退連との連携。
1. 情報労連大阪地区協議会との共同学習会に参加。
- 連合大阪から講師を招いての「政治学習会」の開催。
- ①二〇二〇年一〇月一九日 PLPP会館 5階
- ②はがきによる会員への呼びかけ（大阪市在住のなわブロックク会員九六〇名）



講師の連合大阪
黒田副事務局長

- ③講師：連合大阪 黒田副事務局長
2. 更に連合大阪、情報労連大阪地区協議会と連携して、大阪市内の会員（九六〇名）へのはがき（反対はがき一〇万人）共同行動に参画し、（一〇月二九日～三一日）作戦へも活動を広げ取り組んだ。
- Ⅲ. 分割四特別区構想の矛盾
1. 二重行政解消というが市長は八月三十一日に二重行政はない発言、事務組合を新たに作り、外注するといだし、構想上またまた二重行政が生まれる。さらには、そのすべてが、検討中の状況。
2. 一人の市長より、四人の区長が問題解決が早くできるという論点。
- 大阪府は、多くの市町村をかかえることから特別区だけとはならない。府議会も区議会議員の主張が何処まで通るか全く不明。
3. 大阪の経済成長は加速される



質問をする
福西ブロック委員(泉州)

- という矛盾、たまたま東南アジアからの来訪で、観光が経済を支えたという実質、地に着いた経済成長になっておらず不透明な分析。
4. 住民サービスを維持充実するというが、財源のない特別区でどうする。政令としての機能がない特別区は、救えない。
- さて、会報誌が届くころには、「結論」が出ているだろう。結果がどうであれ、「大阪市民本位の行政運営」をさらに追及し、八尾市等大阪維新の会市長が名乗りを上げ、区に参画する動きをしている。更には堺市、東大阪市が巻き込まれないような取り組みを展開しないと大阪府内市町村が危ない。大阪維新Ⅱ自民党の構図を忘れてはだめだ。菅総理大臣と松井市長・吉村知事の親密関係、公明党が衆議院選挙を人質に取られた山口代表の大阪入り、大阪市民そっち除け、都構想より、選挙対策の茶番劇に市民も愕然である。

退任あいさつ

九月一日、北摂ブロック委員会を退任しました。情案退職時、先輩から「退職者の会」手伝つてね、と声をかけられ二七年と永きにわたり、自分でも実感がなのです。

当時は退職者の会は職域基盤の5支部協（東部・南部・北部・ネット・関中）として活動していた。一九九八年N T T労働組の組織改編に合わせて、現在の四ブロック（居住地単位）の大阪支部協議会が結成され、活動が開始される。支部・それぞれの各ブロックの行事・活動に参加する中で学ぶことも多く、今日にいたる。それも、みんなの後押しがあつての今の私がある、と、心より感謝いたします。これからはもうごさいました。これからもできる限り行事に参加したく思っています。

「コロナに負けないよう、ガンバロー」

佐々木照子

ありがとう基金 おめでとうございます

お誕生月にメッセージとギフトをお送りしました。(郵送されています)

9月

米寿

宮野八重子(なにわ)
永岡 勝守(なにわ)
北原美恵子(泉州)
松葉 穎子(河内)
川村喜久子(なにわ)
井之上眞佐子(河内)
野上 義明(河内)
畑 陽出雄(泉州)

喜寿

下村 弘江(北摂)
谷川 見義(泉州)
高田 章(河内)
宮崎 秀一(河内)
竹中 慧(河内)
寺前 忠司(なにわ)
山下 敏明(泉州)
西谷早智子(北摂)
足立眞佐子(北摂)
亀屋 宣子(愛媛県)
中嶋 公子(北摂)
大林 節子(北摂)
中川 八郎(なにわ)
山地 叟三(泉州)
岩本 玉代(泉州)
戸田 克昭(泉州)
松崎 雅寛(河内)

今田 稔(河内)

長田 浩充(泉州)

東森 貞二(北摂)

太田 武男(河内)

東 茂子(泉州)

村上 仁(泉州)

廣島 克則(北摂)

武田 千海(北摂)

山下 克巳(北摂)

木飼 綾子(なにわ)

村上 明(なにわ)

城下 謙一(なにわ)

伊野 隆子(なにわ)

山本美代子(なにわ)

山本美枝子(泉州)

古希

小野 廣海(なにわ)

湊 和日古(河内)

堀 讓司(河内)

陶山 美利(北摂)

西川 広(河内)

三枝 光男(泉州)

新藤 勝久(河内)

森田 賢一(河内)

木津由利子(河内)

谷 彰和(泉州)

浜田 博一(北摂)

寺脇 照美(河内)

松永 勝由(泉州)

齊藤富美子(なにわ)

大迫 文雄(北摂)

大谷 英一(泉州)

小谷 英子(泉州)

秦 則子(河内)

池尾 博子(なにわ)

植野 泰次(河内)

清水 例子(北摂)

尾方 麗子(なにわ)

真野 康人(北摂)

藤田 修 (河内)

槇原香代子(北摂)

山崎すま子(河内)

篠木 成行(泉州)

10月

米寿

名和 幸信(北摂)

川合眞砂子(泉州)

楠本 信一(河内)

網干 翠(泉州)

西田 泰代(なにわ)

前田 安雄(なにわ)

大森 正孝(河内)

谷口 丈夫(なにわ)

喜寿

東山 泰齊(泉州)

上野 誠三(河内)

乾 美代子(河内)

矢用三和子(北摂)

柳井 好子(河内)

小澤 昭治(河内)

木村 知子(河内)

橋本 英代(河内)

松岡 正昭(河内)

中森早紀子(河内)

亀井 育世(なにわ)

窪田 雅英(北摂)

寺西 實則(なにわ)

廣田 秀男(泉州)

岡崎 栄(河内)

山本智津夫(なにわ)

松葉 清(泉州)

西阪 成生(泉州)

辻田 弘 (泉州)

浜元 信二(泉州)

柴田 幸男(北摂)

榎本 文一(泉州)

赤木 信子(なにわ)

宮崎 久輝(なにわ)

金川久味子(なにわ)

妹尾タケ子(なにわ)

古希

山本恵一郎(河内)

松本 篤夫(なにわ)

内山 備夫(河内)

林 好博(泉州)

岡村 吉高(河内)

山根 雅文(北摂)

内堀 昇吉(河内)

政金正太郎(河内)

表野 喫(河内)

水野 昭(河内)

馬場 和雄(なにわ)

佐々木 博(河内)

武藤 誠介(直轄)

澄田 正人(泉州)

定本津多子(北摂)

東浦 孝明(泉州)

高野 健二(河内)

芝田 博 (河内)

細江 鋭吉(河内)

奥川 順一(なにわ)

長瀬 弓子(なにわ)

大森 純子(河内)

橋本千津子(北摂)

内海 律子(北摂)

濱本 双葉(河内)



人の動き

新しい仲間です

(敬称略)

【河内ブロック】

橋本あさ子
田村 輝子
中川 純子
長屋 淑美
山田 健一

【泉州ブロック】

小川 誠二
森下 静子
井元 章博
横田日佐子
松尾 量子

【北摂ブロック】

西村 教子
葛原 博美
武田 玲子
杉橋 愛子
辰見 富美
中屋 雅宏

【なにわブロック】

中井 宏至
田村 隆
平岡 文彦
山崎 恵子

【直轄】

有川 知朗 (佐賀県)
福武 知子 (岡山県)

お悔やみ申し上げます。

10月30日までに頂いた訃報連絡です。

なお、ご家族からの申し出により、掲載を控えている方もおられます。ご理解ください。

矢田 昌子(なにわブロック)

谷野 吉洋(泉州ブロック)

吉田 稔(河内ブロック)

村田 良一(河内ブロック)

お詫びと訂正をします。

125号の「新しい仲間」北摂ブロックの方の「氏名」誤りがありました、ここに訂正しお詫び申し上げます。(本人からご連絡を頂きました)

125号

正

誤

会員名

當房 政樹

常房 政樹

心と体の 5UP 体操サークル

代表 大串 チエ

サークル紹介の前に少し、大阪支部協議会の歴史を遡って見ました。

退職者の会は、当初職域中心(※)に大阪府を5支部に分けた退職者の集まりとして誕生しました。

※現在の退職者の会のように会員の住まい別の組織化ではなく、退職職場ごとの集まりも含めた会でした。

そして、1989年に居住者の会が誕生しました。現在の住まい別組織の原型で、大阪府を4つのブロックに分けてこれまでの職域での活動の良さを組み入れた活動を進めています。

さて本題のサークル活動の状況をお話しします。当時は、多くのサークルが支部協のバックアップを受け、ブロックの垣根を越えて盛んに活動していました。5UP体操も当時、男性会員5名を含め30名と大所帯。南は河内長野市、東は滋賀県の会員が参加していました。



あれから22年が経過、現在14名で豊中市役所近くのスタジオ5で月2回元氣よくいい汗かいて体を鍛えています?? 合言葉:「心と体は自分で創る」ストレッチ体操を中心に午後2時~4時心身の調整、体の使い方、ゆがみ、深呼吸による細胞の活性化術更には日常食に関する「よい食事・よい睡眠」を講話頂いています。講師は、豊中市が推進している「体操教室」のリーダーで、年1回の合同レッスン会には、他の会の方を含め200名が集います。

コロナ禍で「練習」も休み、しかし徐々に対策を取って再開の準備中です。是非、再会時には見学にお越しください。今、運動不足で困っている私ですが!

編集後記

今回の会報誌に投稿頂いた方の言葉に、ブロック委員二十七年の歴史を歩んできた。そして、「当時の楽しさ、苦労話が伺える」又、5UP体操サークルリーダーのサークル紹介にもその歴史と今が伺える。

会報誌もその時代の背景や組織の動向が見て取れる。

しかし、今の政治は、文書消去、文書改ざんが取りざたされていて、麻雀で賭けていても、退職金減額されて退職で不問でも、企業戦士は退職金どころか、クビである。

都構想ばかり、表面上の人気で深みのない社会に「知的能力」「人間としてのモラル」「人権・思いやり」が薄れてる社会を漂っている。

更にコロナ禍の代償は、全部税金(皆さんのお財布)おそらく国は、増税で集めようとしている。十分気を引き締めないと……。

造幣局の印刷機も刷りすぎて、薄くなってきました。インク代が足りません。

二〇二〇年度の活動は、コロナ禍でも上手に活動を進める知恵を出し合いましょ。

ブロックからの発信



退職当時を振り返る

井上 康

今振り返ると、退職した当時は今日が何日、何曜日と分からなくなった時がありました。

その時、NPO 法人大阪府高齢者大学を知りアウトドアの講義を受講し、仲間ができて、楽しく学びました。それらを続けることにより、さらに仲間の輪が広がり、学校だけでなく、地域とも仲良くし、ソフトボール・パークゴルフ・グラウンドゴルフ等をして健康で楽しく生活しています。

現在、先生と受講生との間を取り持つディレクターとして、大好きな私たちの町を学び仲間ができて、楽しく学べるよう手助けをしたいと思っています。



なにわブロック

2020年度に～

西脇 光廣

2020 年度に突入。コロナ禍いまだ収束の気配はない。今年度の活動計画は予測たらずの大変な年になりそうですね。重点施策の目玉、お元気コールは最も退職者の会らしい活動だと思います。よいコミュニケーションがとれ、思わず笑顔がこぼれるのが理想ですネ。私事 胃の生体検査でひっきり、近大で再検査。診断結果は胃潰瘍。胃薬で経過観察し、11月・1月に再検査を予約しました。

自覚症状がないのをエエ事にして、ちゃんと病気に向き合え…と旧友が一喝！奴は癌を克服した。説得力ある。今年度で役員退任年齢 80 歳に達する。後は好き放題、やりたい事だけをやる。願わくは♪似合わぬ事は無理をせず、プカプカ浮いて、荒波きても流されずチョット頑張っ、ア一岸か？が最高。溺れかけたら助けてや…

河内ブロック

ウォーキングと私

福西 輝男

きっかけは、退職時に人間ドックを受診した結果、糖尿病と診断された。定期的に検診を受けながら、食事療法・運動療法を始めた結果改善された。ウォーキングは自己流で歩いていた。第二の職場を退職した頃、ウォーキングの講座を受講した。

終了後、4人で同好会を立ち上げ、17年になる。泉北ニュータウンは計画された街で、信号のない緑道が整備されている。

緑豊かな緑道を、毎週水曜日、今日は北方向、南方向と楽しく、約2時間で切り上げている。また月1回はおにぎりウォーキングとして、桜・梅・薔薇・菊・お寺など近郊に出かけている。

会員の50%は、後期高齢者保険対象者です。男性5人女性55人と女性が多く歩行中は、にぎやかである。

健康にもよいが、それ以上の効果があるのが、コミュニケーションです。自然と良いコミュニケーションの場を作っていると思う。

私は、ウォーキングでなく、トークンクと思っている。立ち上げた2人は、先に逝ってしまい、寂しいが、広い空を見ながら、空気をいっぱい吸って、無理をしないで事故もなく、健康を維持する為、続けていきます。

泉州ブロック

入会してからの現状報告

北村 信行

私は、NTT 労組退職者の会の存在を知らずにいましたが、昨年、高槻電報電話局（電報）OB 会があり、40年ぶりの仲間との再会。

森上さんとの久々の出会いもあり、ブロック委員会の活動、グラウンドゴルフ活動を聴き、古希が過ぎ、近頃「膝」に「水」が溜まりゴルフもできずにいた矢先、何か運動をと思っていたので「グラウンドゴルフ」のメンバーに入れて頂きました。

退職後、デイサービスの送迎ドライバーを70歳まで勤め、退任後、「暇」を持て余していた事も重なり退職者の会活動は、生活にも変化が出来て大変楽しい日々を過ごしています。しかし、グラウンドゴルフは、ゴルフ経験があるので簡単にできると高を括っていましたが、いざプレーするも、なかなか難しい球技であっても、30～40名のOBがワイワイガヤガヤと楽しく面白いひと時を頂いています。

又、毎月開催されるブロック委員会（NTT 淀川支店会議室）に出席、先輩の榎本ブロック長から心強くサポートして頂きひと安心です。

現在は、コロナウイルス対策の影響で活動の自粛が続いていますが、コロナに罹患しないよう頑張ります。

北摂ブロック